

## 2020年度職員自己評価 集計結果① ～個人目標の振り返り～

\*全職員、4月に1年間の園の年間目標を決めると共に、個人の重点目標を決定し保育に取り組みました。その目標に対する振り返りをしました。

達成できた職員は、次の目標に向け、また、達成には至らなかった職員は取り組みを見直し、努力すべき点を考えました。コロナ禍の中での、各々の学びの時間の持ち方、意識について多くあがっていました。

## 2020年度職員自己評価 集計結果② ～よりよい幼稚園づくりアンケートの結果より～

\*よりよい幼稚園づくりアンケート結果から園が継続していく事、改善すべき事を考えました。

### ☆継続しておく事

- ・コロナ対策も満足されてる方が多く、安心した。これからも感染者が出ないように、行事の分散や消毒などこまめに行っていきたい。
- ・家庭との連絡。インスタ・SNS・HPを活用し、園の様子を伝える事。
- ・“子どものために”ということを第一に環境づくりと、丁寧に関わっていく事をこれからも大切にしていきたい。
- ・お仕事を通して、色々なことに興味を持ち、できることがたくさん増え、子どもが成長している様子がかえり、思いやる心が身についてきている。

### ☆改善すべき事

- ・神様への感謝を大切に思う心はどう育つのか？⇒日頃の声掛け、お聖堂の利用、お祈りの時間をもつようにする。神様の話も身近なものとして話が出来るといい。
- ・子どもが自ら挨拶が出来るかどうかの質問に対し、そう思うと答えた家庭が少なかったため、園でも挨拶を大切にしていかなければいけないと思いました。
- ・一人一人がどのような経験をしてきているのか、又はこれから何が必要なのか把握していきたい。

## 2020年度職員自己評価 集計結果③ ～西宇部小百合幼稚園をより良くする為の提案。具体策～

- ・アンケートで“挨拶”“人を思いやる心”は、園でももちろんですが家庭での関わりも大切だと思います。園行事、個人懇談、クラス懇談等、保護者の方が参加される場で触れたりしながら園と家庭の双方向から大切さを伝えていければいいと思います。
- ・一つ一つのお仕事を丁寧に関わる。例えば、『物を運ぶ』『いすの出し入れ』『絨毯の巻き伸ばし』など、細かいところまで、注意が働くとなれば心の根として広がると思う。お仕事の内容も、進みすぎず、じっくり関わっていく。教師同士が互いに気付いた事を言い合い、互いに向上していきたい。
- ・他クラス、横割り活動を見に行くなど、広い視野で保育・子どもをみられる様に。
- ・子どもにとって誕生日は特別な日。クラスの先生、クラスのお友達だけでなく、職員みんなが知っていれば「おめでとう♪」が伝えられ喜んでくれるのではないかと思います。ホワイトボードに書いてもらうのがいいと思います。
- ・つぼみ、バンビーノから在園に入園する時に、なるべく困り事が出ないように、在園との連携を深め、スムーズな移行に心掛けます。